

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名

そだちネットワーク部会 第4回

開催日時 2023年1月12日(水)

15:30~16:30

参加者所属機関名等 飯山養護学校・北信保健福祉事務所・中野市・飯山市・山ノ内町・木島平村・野沢温泉村・飯山学園・未来工房つむぎ・事務局(北信圏域障害者総合相談支援センター)

本日のテーマ、課題等

(1) 各WG活動 (2) 全体共有

※オンライン開催

会議内容

(1) 各ワーキンググループ活動

1G 子どもの支援ワーキング

【今まで情報共有してきたことを振り返って、課題を考える】

- ・3Gと共有させてもらい、今後どのようにしていったら良いのかヒントをもらえた。
- ・良い事例が具体的に教えてもらえると、よりイメージしやすいと感じた。
- ・保育所等訪問事業や放課後児童デイサービスでは、野沢温泉村は今年度から始まったばかりなので、行政(福祉サービス)と教育委員会(就学)が、縦割りになっている所の調整機能が必要。
- ・飯山市を見直す良い機会となった。
- ・保育所等訪問事業を利用する保育園の年長は、市教委と家児相と同行することで、就学へ繋げて、適切な学びの場を検討できている。
- ・支援会議の持ち方や出席者、家庭での支援や困り感の内容によって、変えている。
- ・どれかに焦点をあてて、自分たちができることを考えていけると良い。

【来年度について】

来年度の検討内容については、リーダー、サブリーダー、事務局で検討していく。

2G 家族の支援ワーキング

【一覧表を作成して気づいたこと等】

- ・一覧表にまとめることによって制度の有無を確認できた。
- ・市町村の今後の施策を検討していくうえでの参考資料としては活用できる。
- ・窓口となる担当部署、担当者名、電話番号等の情報が追加されるとよい
- ・共通の制度は、支援者が把握していると望ましいため、学べる機会があるとよい
- ・「保護者にわかりやすいもの」と考えると、年代別の表を市町村ごとにまとめると活用しやすい。必要なときに、必要なところを見て、担当者に相談にいけるとよい。
- ・制度ごとの詳しいパンフレット等の資料を集め、それを支援者が学ぶ機会をつくれるとよい。

【来年度について】

- ・適用年齢や連絡先窓口や、年代別の表を作成するなど、見やすい様式に一覧表をブラッシュアップしていく。家族に活用するためには、具体的にどのようなかたちがよいか検討していく。
- ・支援者向けの研修など、作成した一覧表を活用し、支援者が制度を把握するための機会や方法について検討していく。

3G ネットワーク充実ワーキング

【今年度 成果】

保育園訪問：6市町村の実情に応じて行えている。

教育相談：養護学校内部との連携。

親支援…6市町村の実情に応じて行っている。

児童館・児童クラブ：中野市で児童クラブの訪問が始まった。

飯山市は委託先の社協と共有する場を設けている。

保育所等訪問：特性に応じた支援をしている。

18歳まで利用している。うまく活用したい。ニーズは高い。利用していない市町村もある。

事業所2か所（コンパス、ポルカ）

【来年度について】

- ・現場の声を聞きくため、テーマによって構成員を検討したい。
- ・テーマをしぼる。テーマを決める。
- ・サービス向上部会のキッズネットから挙がる地域課題を共有したい。来年度、コラボしたい。

(2) 全体共有

- ・飯山養護学校特別支援教育連携協議会について：11月21日（月）14：30～17：00
テーマ「ともに考える支援者を目指して～子どもたちが自分で学びの場を決めていくために～」
- ・発達障がい診療関係者研修会について：11月24日 18：00～20：00
『学習障害の理解と支援～それぞれの領域・立場からできること～』
講師 信州大学 学術研究院 高橋 知音 氏
- ・自立支援協議会より
 - ① サービス向上部会と権利擁護部会と合同で、虐待防止に関する研修会を行った。
 - ② 自立支援協議会総会について：2月15日に総会開催の予定。
 - ③ アンケートのお願い（参加しやすい開催方法や参加意義について）
- ・発達障害支援フォーラム委員会より：12月26日 3回目を開催。
発足時のメンバーにインタビューし、今後の活動に活かしていく方針。